神奈川県立愛川ふれあいの村

あいかわ森のようちえん 実施報告

実施日：平成 24 年 11 月 23 日～24 日

小雨が降る中、主催事業「あいかわ森のようちえん」を開催しました。まずは、「はじまりの集い」。２ 日間、一緒に過ごすみんなとごあいさつ。ジャンケンや仲間探しで、体と頭をほぐしたら「ランチタイム」です。

あいかわ森のようちえんでは、雨でも外遊び！「あいかわたんけんたい」に出発です！！「雪の妖精」ユキムシがフワフワ飛んでいるのを発見したり、シラカバの木の皮を使って遊んだり草笛に挑戦したりと、のあそびを楽しみました。たき火で「焼き芋作り」を体験。焼いている間に子どもたちは探検の続きを、大人たちはたき火を囲みながらカフェタイム！子どもから離れ、お父さんもお母さんもちょこっとゆっくりな時間を過ごしました。

お父さんお母さんと離れた子どもたちは、木々が立ち並んでいる山へとたんけんに向かいます。子どもだけでもへっちゃら！山道でもぐんぐん進みます。目の前にむき出しの木の根っこを見つけた子どもたちは大興奮。「（根っこの下に）洞窟があるかもしれない！」「登りたい！」。自分の背丈より高い「ガケ」に挑戦です。なかなか登れないお友達に「ここに捕まれ～！」「頑張れ！」と助け合う姿もありました。「ただいま～！！」のあいさつで帰ってきた子どもたちは、お父さんお母さんと一緒にホクホクの「焼き芋」を食べながらおやつタイム。

少し休憩をしてご飯を食べてから、夜のたんけんへ出発！夜のたんけんでは動物を見つけることができませんでしたが、夜の雰囲気を感じることはできたのではないでしょうか。子どもたちが寝静まった後は温かい飲み物を飲みながら大人タイム。子育ても含め色々な話をして過ごしました。

２日目のメインはアウトドアクッキング！メニューは「本格窯焼きピザ」と「秋のスペシャルスープ」。

まずは火係、食材係、生地係に役割分担。火係はスタッフも含めて全員パパチーム！もう１１月なのに汗だくになりながら火を起こし、ピザを焼くお父さんの姿はかっこよかったです。そして食材チームはたくさんある材料を切っていきます。中には初めて包丁を持つ子もいました。生地係はみんなで協力して生地をこねていました。時々お母さんの手を借りながらも、小さな手でおいしくなるように一生懸命にコネコネ。

皆で作ったピザとスペシャルスープをお腹いっぱい食べたら子どもたちは少しお片付けを手伝って、やっぱりのあそびへ！！木に登ったり、虫を見つけたり、土を掘ったり！で、お父さんも木に登っちゃったり！

あっという間の１泊２日でしたが、子どもたちも大人もたくさんの体験をしました。これからも自然の中に１歩足を踏み入れて、たくさんの発見や不思議に出会いに出かけて下さい。そんな自然との出会いが、豊かな感性を育みます。今年度の「あいかわ森のようちえん」は終了しましたが、来年度もお待ちしております。（葉）